

2021年3月10日

東芝ライフスタイル株式会社

風の質を変化させる「無風感技術」を冷房に加え、空気清浄・暖房・除湿にも採用 1年を通じ快適性と清潔性を両立する ルームエアコンを発売

～空気中の汚れをしっかりと集じんしながら、吹き出す風も感じにくい「無風感プラズマ空清」搭載～

東芝ライフスタイル株式会社は、ルームエアコン「大清快」の新製品として、当社独自^{注1}の無風感技術を、冷房時に加え、空気清浄、暖房、除湿運転時にも採用した「DTシリーズ」6機種と、「Rシリーズ」5機種を4月上旬から発売します。

空気中のPM0.1^{注2}～PM2.5^{注3}レベルの微粒子まで集じんする空気清浄機能「プラズマ空清」と、吹き出す風の質を変化させて風を感じにくい「無風感」^{注4}で、1年を通じて清潔で快適な室内環境を実現します。



DTシリーズ (RAS-H402DT)



Rシリーズ (RAS-H401R)



【新製品の概要】

シリーズ名	本体色	容量	特長			価格	発売時期	月産台数
			無風感	プラズマ空清	省エネ基準達成率* (4.0kWモデル)			
DTシリーズ	(W) ホワイト	2.2kW～6.3kW (6機種)	○	○	114%	オープン	4月上旬	5千台
Rシリーズ	(W) ホワイト	2.2kW～5.6kW (5機種)	○	○	100%	オープン	4月上旬	2万台

*JIS C 9612 2005

当社は、これまで「エアコンで空気もきれいにする」事を大切に考え、業界で唯一^{注5}PM0.1レベル(0.09～0.11 μ m)の微細な粒子も除去し、当社独自^{注6}の集じん方式で付着した汚れを屋外に自動排出する空気清浄機能「プラズマ空清」を搭載し、お部屋の空気やエアコン内部の清潔性にこだわった商品開発を進めてきました。

今回冷房時に加え、新たに「無風感」を空気清浄、暖房、除湿運転時にも採用。例えば、「プラズマ空清」に無風感技術を組み合わせた『無風感プラズマ空清』モードでは、体に感じにくい風でお部屋の空気をきれいにし、より快適で清潔な住空間を実現します。

また、操作履歴や環境情報などの内容をエアコン本体に蓄積し、好みを学習して自動で運転制御をする「学習運転モード」を追加し、AIによる自動運転を充実させました。当社のスマートフォン専用アプリ「^{アイオーライフ}IoLIFE」には、生活リズムに合わせて曜日ごとに運転オン・オフタイマーが最大42個まで設定可能な「ウィークリータイマー」や、複数のエアコンを一度に停止できる2つの機能に加え、使いやすさを向上させています。リモコンは抗菌仕様^{注7}にすることで、清潔性にも配慮しました。

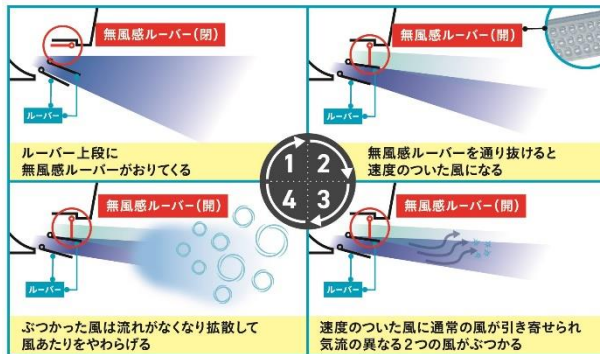
【新製品の新たな特長】

1. 当社独自の「無風感技術」を冷房時に加えて、空気清浄・暖房・除湿運転時にも採用
2. エアコンが使う人の好みを学習して、自動で運転を制御する「学習運転モード」を搭載
3. 曜日ごとのタイマー運転設定など、2つの便利な機能をアプリに追加
4. 清潔性に配慮した、抗菌仕様のリモコン

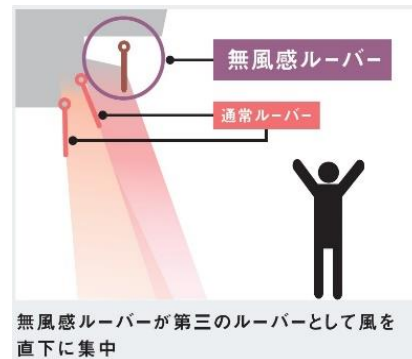
【新製品の主な特長】

1. 当社独自の「無風感技術」を冷房時に加えて、空気清浄・暖房・除湿運転時にも採用

- ・冷房・空気清浄・除湿時：通常の風と、室内機の吹出し口に搭載された「無風感ルーバー」にある無数の穴を通り抜けた速度の速い風がぶつかることで風を拡散して体への風当たりを和らげます。空気清浄時は風を感じずに、花粉やホコリの巻き上げを抑えながら衛生的できれいな環境を保ちます。除湿時は、風による肌寒さを抑えながら室内を除湿できます^{注8}。
- ・暖房時：「無風感ルーバー」が温風を下方に抑え込む役割を果たします。お部屋の上にたまりやすい温風を直下に集中させることで、風が人に直接当たりにくく、冷えやすい足元から暖めることができます。



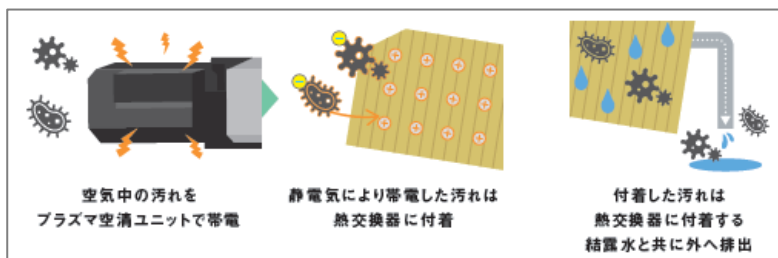
<冷房・空気清浄・除湿運転時の無風感>



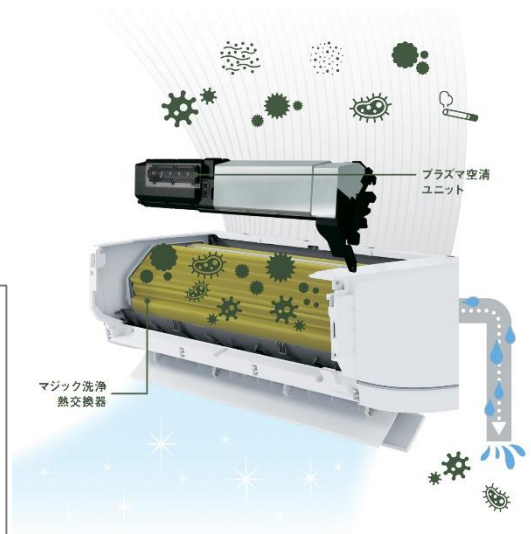
<暖房運転時の無風感>

2. 空気の汚れを集めて屋外に排出する「プラズマ空清」

エアコン内部のプラズマ空清ユニットが吸い込んだ有害物質を帯電させて、ウイルス^{注9}を抑制。細菌^{注10}やカビ^{注11}、花粉^{注12}、PM2.5も除去するほか、業界で唯一PM0.1レベルの粒子に関する除去性能も確認しています。集めた有害物質は、冷房、除湿運転時に発生する結露水（＝室内の空気中に含まれる水分）を使ってエアコン内部に残すことなく屋外に自動排出するので、面倒な空清ユニットのお手入れや交換も不要です。



<プラズマ空清の仕組み>



<プラズマ空清のイメージ>

3. エアコンが使う人の好みを学習して、自動で運転を制御する「学習運転モード」を搭載

使う人の操作履歴や環境情報(室温、設定温度、外気温など)をエアコン本体に蓄積して好みを学習。

学習結果を反映し、好みの温度設定をエアコンが考えて自動で運転を制御します。温度設定を補正したときにも、学習しながら、さらに精度を向上させます。

様々な運転情報を蓄積



好みを学習



反映して運転制御



<学習運転モード>

4. 曜日ごとのタイマー運転設定など、2つの便利な機能をアプリに追加

スマートフォンからエアコン操作が可能な当社提供の専用アプリ「IoLIFE」に「ウィークリータイマー」と「まとめてオフ」機能を搭載。

「ウィークリータイマー」は、曜日ごとの運転オン・オフタイマーが最大42個まで設定可能なので、平日と休日で異なるタイマーを設定するなど、生活リズムに合わせた便利な使い分けができます。複数のエアコンを一度に停止できる「まとめてオフ」は、外出時の一斉オフや切り忘れ防止をサポートします。



<ウィークリータイマー>

5. 清潔性に配慮した、抗菌仕様のリモコン

エアコンで最も触れる機会が多いリモコンを清潔に保つため、外装部および各ボタン部は付着菌の繁殖を抑える抗菌仕様になりました。

さらに、液晶画面にバックライトを搭載したので、就寝中などの暗い部屋での操作も安心です。



<抗菌仕様、バックライト搭載リモコン>

6. その他の特長

1) 「マジック洗浄熱交換器」と「1リットル洗浄」でエアコン内部も清潔

室内機の熱交換器に特殊なコーティングを施した「マジック洗浄熱交換器」は、冷房・除湿時に発生する結露水でエアコン内部の汚れを洗い落とすことができるほか、カビの付着を抑える効果も備えています^{注13}。汚れを徹底洗浄したいときはリモコンの「おそうじ」ボタンを押すことで、約1リットルの結露水をつくり出して洗浄する「1リットル洗浄」^{注14}が作動して、強力にクリーニングします。

2) 掃除機で吸うだけで簡単にお手入れできる「楽ダストボックス」

フィルター自動掃除によってダストボックスに集まったホコリは、付属のお掃除ノズルを掃除機に差し込み、エアコンの下から吸引するだけでお手入れが完了します^{注15}。



<楽ダストボックス>

3) 室内機高さ25cmのコンパクト設計

高さを25cmに抑えたコンパクトサイズの室内機を採用しているため、大きな窓の上などスペースが限られる住環境でも据付けが可能です^{注16}。



<高さ25cmのコンパクト室内機>

4) 外気温48℃でも冷房運転可能、外気温-15℃でも暖房運転可能な室外機^{注17}

夏の猛暑、冬の厳冬といった厳しい気象条件に対応し、冷房時には外気温48℃でも運転可能です。

また、暖房時に外気温-15℃でも運転可能な室外機を採用しています。

【新製品の仕様一覧】

シリーズ名		DTシリーズ	Rシリーズ
形名	おもに6畳	RAS-H221DT	RAS-H221R
	おもに8畳	RAS-H251DT	RAS-H251R
	おもに10畳	RAS-H281DT	RAS-H281R
	おもに14畳	RAS-H402DT	RAS-H401R
	おもに18畳	RAS-H562DT	RAS-H562R
	おもに20畳	RAS-H632DT	-
空気清浄 (プラズマ空清)	方式	電気集じん方式(熱交換器に吸着し、屋外に排出)	
	集じん能力	JEM空気清浄適用床面積 8畳相当	
	PM2.5除去性能	99%除去 (日本電機工業会規格「JEM1467:微小粒子状物質(PM2.5)に関する除去性能」に適合)	
	PM0.1除去性能	PM0.1レベルの微細な粒子(0.09~0.11μm)を90分間で60%以上除去	
気流制御	無風感	冷房、暖房、除湿、空気清浄時に使用可能	
AI制御		AI快適モード (学習運転、全自動運転)	AI快適モード (学習運転)
お手入れ	エアフィルター	フィルター自動お掃除機能	
	ダストボックス	楽ダストボックス(掃除機で簡単お手入れ)	
清潔	熱交換器	マジック洗浄熱交換器(熱交換器コーティング)、1リットル洗浄(手動クリーニング時に作動)	
	リモコン	抗菌仕様(外装部、ボタン部)	
省エネ		不在節電、日あたり節電(ecoモード)	
遠隔操作(無線LAN)		スマートフォンでの操作、スマートスピーカーによる音声操作	
室外温度対応	冷房時	外気温48℃(冷房運転可能)	
	暖房時	外気温-15℃(暖房運転可能)	
	室内機	(幅)798mm、(奥行)352mm、(高さ)250mm	
外形寸法	室外機 *突起部含まず	(幅)780mm、(奥行)290mm、(高さ)550mm	2.2kW : (幅)660mm、(奥行)240mm、(高さ)530mm
			2.5~5.6kW : (幅)780mm、(奥行)290mm、(高さ)550mm

注1: 2021年3月10日現在、国内の家庭用ルームエアコンにおいて。(当社調べ)

注2: 【試験機関】UL(Underwriters Laboratories)【試験方法】UL規格 2908【試験結果】90分で60%以上除去。

注3: PM2.5とは2.5μm以下の微小粒子状物質の総称です。JEM1467に基づく除去性能試験においては、0.1μm未満の微小粒子状物質の除去確認はしていません。また、空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。32㎡(約8畳)の密閉空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。【試験方法】日本電機工業会規格「JEM1467:微小粒子状物質(PM2.5)に関する除去性能」による。【判定基準】0.1~2.5μmの微小粒子状物質を32㎡(約8畳)の密閉空間で99%除去する時間が90分以内であること。【29.5㎡(約7.4畳)にて試験。32㎡(約8畳)の試験空間に換算した値です】

注4: RAS-H402DTにおいて、「無風感ルーバー」作動時、エアコン本体から2.5m、床上60cmの地点で風速が0.2m/s以下であることを確認。(当社調べ)

注5: 2021年3月10日現在、国内の家庭用ルームエアコンにおいて。(当社調べ)

注6: 2021年3月10日現在、国内の家庭用ルームエアコンにおいて。(当社調べ)

注7: 【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】JIS Z 2801【試験素材】抗菌加工リモコンボタン、抗菌加工リモコン(液晶部除く)【試験結果】抗菌活性値2.0以上【報告書 No.】北生発 2020_0212号

注8: 一般社団法人 日本冷凍空調工業会による再熱除湿方式ではありませんので室温の低下があります(使用環境により異なります)。

注9: 【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】25㎡試験チャンバー(密閉空間)内にウイルス(1種類)を浮遊させ、エアコンを空清運転。経時的にチャンバー(密閉空間)内の浮遊ウイルスを捕集し、ウイルス数を測定【試験結果】空清運転前に比べ107分で99%減少【報告書 No.】北生発 2018_1338号(実使用空間での実証結果ではありません)

注10: 【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】25㎡試験チャンバー(密閉空間)内に菌(1種類)を浮遊させ、エアコンを空清運転。経時的にチャンバー(密閉空間)内の浮遊菌を捕集し、菌数を測定【試験結果】空清運転前に比べ110分で99%減少【報告書 No.】北生発 2018_1336号(実使用空間での実証結果ではありません)

注11: 【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】25㎡試験チャンバー(密閉空間)内にカビ孢子(1種類)を浮遊させ、エアコンを空清運転。経時的にチャンバー(密閉空間)内の浮遊カビを捕集し、カビ数を測定【試験結果】空清運転前に比べ102分で99%減少【報告書 No.】北生発 2018_0406号(実使用空間での実証結果ではありません)

注12: 【試験機関】新日本空調(株)【試験方法】60㎡評価試験ルーム内に30μmのAPPIE標準粉体を浮遊させ、エアコンを空清運転。経時的に評価試験ルーム内(室内中央・床上120cm)の粉体数を測定【試験結果】空清運転前に比べ12分で99%減少【報告書 No.】A391_18002号

注13: 当社独自の条件により評価。【試験機関】(株)衛生微生物研究センター【試験方法】熱交換器フィン(試験片)にカビ孢子(1種類)を付着させ、滅菌精製水で洗浄。洗浄前後のカビ数を測定(コーティングなし試験片とコーティングあり試験片とのカビ数を比較)【試験結果】コーティングなし試験片:カビ残存率25.3%に対し、コーティングあり試験片:カビ残存率6.9%【報告書No.】2020D-BT-1041

注14: RAS-H402DTにおいて、室温27℃、室内湿度60%、外気温35℃において約1.5ℓの結露水の発生を確認。消費電力1313W。使用環境により1リットル洗浄を行わない場合があります。また、水の量も異なります。1リットル洗浄中はお部屋の温度が低下する場合があります。

注15: 一部の掃除機では、付属のお掃除ノズルが取り付けられない場合があります。

注16: 窓上に設置の場合、330mm以上のスペースが必要です。

注17: 室外機の吸い込み温度。冷房運転および暖房運転することを確認(冷房能力、暖房能力を保証するものではありません)。

使用環境、設置状況により能力は低下する場合があります。

＜一般のお客様からのお問い合わせ先＞

東芝生活家電ご相談センター フリーダイヤル 0120-1048-76

受付時間 9:00~18:00(平日・土) 9:00~17:00(日・祝日)【当社指定休日を除く】

* 本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。